



2025年3月期 決算短信〔日本基準〕（非連結）

2025年5月9日

上場会社名 株式会社セリア 上場取引所 東
コード番号 2782 URL <https://www.seria-group.com/>
代表者 (役職名) 代表取締役社長 (氏名) 河合 映治
問合せ先責任者 (役職名) 経営企画室長 (氏名) 安田 ひとみ TEL (0584) 89-7877
定時株主総会開催予定日 2025年6月26日 配当支払開始予定日 2025年6月27日
有価証券報告書提出予定日 2025年6月25日
決算補足説明資料作成の有無： 有
決算説明会開催の有無： 有 (機関投資家、アナリスト向け)

(百万円未満切捨て)

1. 2025年3月期の業績（2024年4月1日～2025年3月31日）

(1) 経営成績

(%表示は対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		当期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
2025年3月期	236,327	5.9	16,836	11.3	16,993	11.0	11,218	14.2
2024年3月期	223,202	5.1	15,121	△2.1	15,315	△1.9	9,823	△4.2

	1株当たり 当期純利益	潜在株式調整後 1株当たり当期純利益	自己資本 当期純利益率	総資産 経常利益率	売上高 営業利益率
	円 銭	円 銭	%	%	%
2025年3月期	149.09	—	10.7	12.4	7.1
2024年3月期	130.56	—	9.8	11.8	6.8

(参考) 持分法投資損益 2025年3月期 ー百万円 2024年3月期 ー百万円

(2) 財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率	1株当たり純資産
	百万円	百万円	%	円 銭
2025年3月期	141,496	108,002	76.3	1,435.45
2024年3月期	132,705	102,038	76.9	1,356.18

(参考) 自己資本 2025年3月期 108,002百万円 2024年3月期 102,038百万円

(3) キャッシュ・フローの状況

	営業活動による キャッシュ・フロー	投資活動による キャッシュ・フロー	財務活動による キャッシュ・フロー	現金及び現金同等物 期末残高
	百万円	百万円	百万円	百万円
2025年3月期	16,004	△12,280	△5,921	54,028
2024年3月期	12,235	△6,186	△5,936	56,225

2. 配当の状況

	年間配当金					配当金総額 (合計)	配当性向	純資産 配当率
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計			
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	百万円	%	%
2024年3月期	—	35.00	—	35.00	70.00	5,266	53.6	5.3
2025年3月期	—	35.00	—	35.00	70.00	5,266	47.0	5.0
2026年3月期(予想)	—	35.00	—	35.00	70.00		51.6	

3. 2026年3月期の業績予想（2025年4月1日～2026年3月31日）

(%表示は、通期は対前期、四半期は対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		当期純利益		1株当たり 当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
第2四半期(累計)	118,900	2.6	6,850	△10.4	6,900	△10.4	4,450	△12.6	59.14
通期	242,900	2.8	15,300	△9.1	15,400	△9.4	10,200	△9.1	135.56

※ 注記事項

(1) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

- ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更： 無
- ② ①以外の会計方針の変更： 無
- ③ 会計上の見積りの変更： 無
- ④ 修正再表示： 無

(2) 発行済株式数（普通株式）

- ① 期末発行済株式数（自己株式を含む）
- ② 期末自己株式数
- ③ 期中平均株式数

2025年3月期	75,840,000株	2024年3月期	75,840,000株
2025年3月期	600,516株	2024年3月期	600,441株
2025年3月期	75,239,507株	2024年3月期	75,239,599株

※ 決算短信は公認会計士又は監査法人の監査の対象外です。

※ 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

（将来に関する記述等についてのご注意）

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、その達成を当社として約束する趣旨のものではありません。また、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。業績予想の前提となる条件及び業績予想のご利用に当たっての注意事項等については、[添付資料] P. 3「1. 経営成績等の概況（4）今後の見通し」をご覧ください。

（決算補足説明資料の入手方法について）

当社は、2025年5月14日（水）に機関投資家・アナリスト向け説明会を開催する予定です。当日使用する決算補足説明資料については、当社ウェブサイトに掲載する予定です。

○添付資料の目次

1. 経営成績等の概況	2
(1) 当期の経営成績の概況	2
(2) 当期の財政状態の概況	2
(3) 当期のキャッシュ・フローの概況	2
(4) 今後の見通し	3
(5) 利益配分に関する基本方針及び当期・次期の配当	3
2. 会計基準の選択に関する基本的な考え方	3
3. 財務諸表及び主な注記	4
(1) 貸借対照表	4
(2) 損益計算書	7
(3) 株主資本等変動計算書	9
(4) キャッシュ・フロー計算書	11
(5) 財務諸表に関する注記事項	12
(継続企業の前提に関する注記)	12
(キャッシュ・フロー計算書に関する注記)	12
(持分法損益等の注記)	12
(セグメント情報等の注記)	12
(1株当たり情報の注記)	12
(重要な後発事象の注記)	12
4. 仕入及び販売の状況	13
(1) 仕入実績	13
(2) 販売実績	13
5. 設備投資の状況	14
6. 役員の異動	15

1. 経営成績等の概況

(1) 当期の経営成績の概況

当事業年度のわが国経済は、一部に弱めの動きが見られますが、緩やかに回復しました。先行きにつきましては、引き続き回復基調をたどることが期待されますが、国内経済には、物価上昇に伴う実質所得面からの下押し圧力が個人消費に一定の影響を及ぼす可能性があり、海外経済は、各国の通商政策やその影響を受けた経済・物価動向を巡る不確実性が高い状況にあると考えられます。

小売業界におきましては、インバウンド需要は堅調に推移していますが、物価高を受け消費者の節約志向が強まっているとの見方もあり、今後の消費者動向を注視する必要があると考えております。

このような状況のなか当社は、「細部まで見直す」をテーマとして、①商品仕様の見直しによる原価上昇抑制に注力、②複数出店案件が見込める企業との関係強化及び未出店地域の重点開拓、③システムを活用した社内全体の効率化追求に取り組んでおります。セルフレジにつきましては、利用率が上昇傾向にあり、順次台数追加を進めております。また、商品発注システム改良による仕入先との物流効率改善への取り組みを進めております。

出退店につきましては、採算性を精査しつつ前向きに進めた結果、当事業年度において、出店が直営店125店舗、退店が直営店74店舗、F C店2店舗、期末の店舗数は、直営店2,037店、F C店35店の合計2,072店となりました。

直営既存店売上高につきましては、安定的に推移し、前期比102.9%となりました。

主要経営指標につきましては、売上原価率は、58.6%と前期比0.1ポイント低下しました。また、販売費及び一般管理費につきましても、既存店売上高が前期を上回ったことなどにより、売上高に対する比率が0.2ポイント低下したため、当事業年度の売上高営業利益率は7.1%（前期6.8%）となりました。

その結果、当事業年度の売上高は2,363億27百万円（前期比5.9%増）、営業利益は168億36百万円（前期比11.3%増）、経常利益は169億93百万円（前期比11.0%増）、当期純利益は112億18百万円（前期比14.2%増）となりました。

(2) 当期の財政状態の概況

(資産)

当事業年度末における総資産は、前期末比87億91百万円増加し、1,414億96百万円となりました。流動資産は、現金及び預金が増加したことなどにより60億61百万円増加しました。固定資産は、新規出店や既存店のリニューアルに伴い有形固定資産が増加したことなどにより27億30百万円増加しました。

(負債)

当事業年度末における負債合計は、前期末比28億26百万円増加し、334億93百万円となりました。流動負債は、未払金が増加したことなどにより、18億33百万円増加しました。固定負債は、資産除去債務が増加したことなどにより9億93百万円増加しました。

(純資産)

当事業年度末における純資産合計は、前期末比59億64百万円増加し、1,080億2百万円となり、自己資本比率は前期末から0.6ポイント低下し76.3%となりました。

(3) 当期のキャッシュ・フローの概況

当事業年度末の現金及び現金同等物の残高は、前期末比21億97百万円減少し、540億28百万円となりました。

当事業年度における各キャッシュ・フローの状況とそれらの要因は次のとおりであります。

(営業活動によるキャッシュ・フロー)

当事業年度の営業活動によるキャッシュ・フローは、前期比37億69百万円収入が増加し、160億4百万円のプラスとなりました。これは、税引前当期純利益の計上162億70百万円及び減価償却費50億48百万円などの増加に対し、売上債権の増加12億58百万円及び法人税等の支払48億20百万円などにより減少したためであります。

(投資活動によるキャッシュ・フロー)

当事業年度の投資活動によるキャッシュ・フローは、前期比60億94百万円支出が増加し、122億80百万円のマイナスとなりました。これは、定期預金の預入による支出74億88百万円、新規出店や既存店のリニューアルに伴う有形固定資産の取得50億74百万円及び差入保証金の差入10億13百万円などにより減少したためであります。

(財務活動によるキャッシュ・フロー)

当事業年度の財務活動によるキャッシュ・フローは、前期比14百万円支出が減少し、59億21百万円のマイナスとなりました。これは、配当金の支払52億66百万円及びリース債務の返済6億54百万円などにより減少したためであります。

当社のキャッシュ・フロー指標のトレンドは下記のとおりであります。

	2022年3月期	2023年3月期	2024年3月期	2025年3月期
自己資本比率 (%)	75.4	76.8	76.9	76.3
時価ベースの自己資本比率 (%)	170.0	155.5	170.7	133.3
キャッシュ・フロー対有利子負債比率	0.1	0.2	0.2	0.1
インタレスト・カバレッジ・レシオ (倍)	1,538.4	1,172.5	1,398.0	1,989.1

(注) 自己資本比率：自己資本／総資産

時価ベースの自己資本比率：株式時価総額／総資産

キャッシュ・フロー対有利子負債比率：有利子負債／営業キャッシュ・フロー

インタレスト・カバレッジ・レシオ：営業キャッシュ・フロー／利払い

なお、有利子負債は貸借対照表に計上されている負債のうち利子を支払っているすべての負債を合計しております。

(4) 今後の見通し

今後の見通しにつきましては、人件費等の上昇を見込み、業績予想の前提を、以下のようにしております。

業績予想の前提	上期	下期	通期
直営既存店売上高前年同期比	100.0%	100.1%	100.0%
直営出店	45	75	120
直営退店	33	37	70
F C 出店	0	0	0
F C 退店	0	0	0
売上原価率 (前年同期比)	58.8% (±0%)	58.3% (±0%)	58.5% (△0.1%)
売上販管費率 (前年同期比)	35.5% (+0.9%)	34.9% (+0.9%)	35.2% (+0.9%)

以上により、通期の業績は、売上高2,429億円（前期比2.8%増）、営業利益153億円（前期比9.1%減）、経常利益154億円（前期比9.4%減）、当期純利益102億円（前期比9.1%減）を見込んでおります。

なお、上記の業績予想は本資料の発表日現在において入手可能な情報に基づき作成したものであり、実際の業績は、今後様々な要因によって予想数値と異なる結果となる可能性があります。

(5) 利益配分に関する基本方針及び当期・次期の配当

当社は、企業価値を向上させることによって株主利益を増大させることを重要な課題としております。利益配分につきましては、経営基盤や財務体質の強化を図り、利益水準や配当性向を考慮しつつ安定的な配当の継続を目指しております。また、内部留保資金につきましては、新店の設備投資や既存店舗のリニューアル資金に充当し、売上高の拡大、株主資本利益率の一層の向上により、長期的な株主利益の増大を図ってまいります。

当期の配当金は、1株当たり期末配当金35円とし、中間配当金35円を含め年間で70円を予定しております。

次期の配当金につきましては、1株当たり中間配当金35円、期末配当金35円の年間70円とする予定であります。

2. 会計基準の選択に関する基本的な考え方

当社は連結財務諸表を作成していないため、日本基準及び国際会計基準による並行開示の負担等を考慮し、会計基準につきましては日本基準を適用しております。

3. 財務諸表及び主な注記

(1) 貸借対照表

(単位：百万円)

	前事業年度 (2024年3月31日)	当事業年度 (2025年3月31日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	55,191	59,154
売掛金	5,417	6,675
有価証券	3,000	3,000
商品及び製品	22,428	23,639
前渡金	84	198
前払費用	1,144	1,222
預け金	4,535	3,980
その他	36	27
貸倒引当金	△1	—
流動資産合計	91,837	97,898
固定資産		
有形固定資産		
建物	46,947	51,575
減価償却累計額	△27,877	△30,165
建物（純額）	19,069	21,410
構築物	482	494
減価償却累計額	△281	△289
構築物（純額）	200	204
車両運搬具	15	15
減価償却累計額	△14	△14
車両運搬具（純額）	0	0
工具、器具及び備品	5,187	5,722
減価償却累計額	△3,414	△4,164
工具、器具及び備品（純額）	1,773	1,557
土地	940	940
リース資産	7,251	7,386
減価償却累計額	△5,643	△6,095
リース資産（純額）	1,607	1,291
建設仮勘定	52	5
有形固定資産合計	23,645	25,411
無形固定資産		
ソフトウェア	197	490
電話加入権	22	22
その他	0	0
無形固定資産合計	220	513

(単位: 百万円)

	前事業年度 (2024年3月31日)	当事業年度 (2025年3月31日)
投資その他の資産		
投資有価証券	385	406
関係会社出資金	33	33
長期貸付金	23	22
破産更生債権等	0	0
長期前払費用	771	727
前払年金費用	150	182
繰延税金資産	1,469	1,682
敷金及び保証金	14,022	14,482
保険積立金	150	145
その他	27	22
貸倒引当金	△33	△33
投資その他の資産合計	17,001	17,673
固定資産合計	40,867	43,597
資産合計	132,705	141,496
負債の部		
流動負債		
買掛金	12,454	12,973
リース債務	633	557
未払金	1,576	2,272
未払費用	4,171	4,067
未払消費税等	819	1,139
未払法人税等	2,790	3,281
預り金	24	0
賞与引当金	634	660
資産除去債務	55	88
店舗閉鎖損失引当金	11	2
その他	46	6
流動負債合計	23,218	25,052
固定負債		
リース債務	1,143	871
退職給付引当金	386	391
役員退職慰労引当金	355	347
資産除去債務	5,500	6,770
預り保証金	55	54
その他	6	5
固定負債合計	7,447	8,441
負債合計	30,666	33,493

(単位：百万円)

	前事業年度 (2024年3月31日)	当事業年度 (2025年3月31日)
純資産の部		
株主資本		
資本金	1,278	1,278
資本剰余金		
資本準備金	1,419	1,419
資本剰余金合計	1,419	1,419
利益剰余金		
利益準備金	11	11
その他利益剰余金		
別途積立金	280	280
繰越利益剰余金	100,771	106,722
利益剰余金合計	101,062	107,014
自己株式	△1,740	△1,740
株主資本合計	102,020	107,971
評価・換算差額等		
その他有価証券評価差額金	17	31
評価・換算差額等合計	17	31
純資産合計	102,038	108,002
負債純資産合計	132,705	141,496

(2) 損益計算書

(単位: 百万円)

	前事業年度 (自 2023年4月1日 至 2024年3月31日)	当事業年度 (自 2024年4月1日 至 2025年3月31日)
売上高	223,202	236,327
売上原価		
商品期首棚卸高	20,555	22,428
当期商品仕入高	132,885	139,600
合計	153,440	162,028
商品期末棚卸高	22,428	23,639
商品売上原価	131,012	138,389
売上総利益	92,190	97,937
販売費及び一般管理費		
広告宣伝費	891	918
販売手数料	57	57
荷造運搬費	2,486	2,676
役員報酬	201	188
給料及び手当	28,524	29,825
賞与	534	610
賞与引当金繰入額	634	660
役員退職慰労引当金繰入額	11	4
退職給付費用	50	55
法定福利費	2,318	2,494
地代家賃	26,277	27,427
減価償却費	4,876	5,048
リース料	50	38
修繕維持費	967	965
衛生費	480	436
通信費	233	240
租税公課	1,300	1,380
水道光熱費	3,935	4,349
旅費及び交通費	74	81
消耗品費	880	829
支払手数料	1,940	2,463
その他	341	349
販売費及び一般管理費合計	77,069	81,101
営業利益	15,121	16,836
営業外収益		
受取利息	6	26
受取配当金	4	4
受取家賃	20	20
受取保険金	2	5
受取補償金	102	39
助成金収入	7	35
協賛金収入	30	15
その他	78	39
営業外収益合計	252	186
営業外費用		
支払利息	8	8
固定資産除却損	21	9
店舗閉鎖損失引当金繰入額	13	4
その他	13	8
営業外費用合計	57	29
経常利益	15,315	16,993

(単位：百万円)

	前事業年度 (自 2023年4月1日 至 2024年3月31日)	当事業年度 (自 2024年4月1日 至 2025年3月31日)
特別損失		
減損損失	858	723
特別損失合計	858	723
税引前当期純利益	14,457	16,270
法人税、住民税及び事業税	4,918	5,273
法人税等調整額	△285	△220
法人税等合計	4,633	5,052
当期純利益	9,823	11,218

(3) 株主資本等変動計算書

前事業年度(自 2023年4月1日 至 2024年3月31日)

(単位:百万円)

	株主資本								
	資本金	資本剰余金		利益剰余金				自己株式	株主資本 合 計
		資本準備金	資本剰余金 合 計	利益準備金	その他利益剰余金		利益剰余金 合 計		
					別途積立金	繰越利益 剰 余 金			
当期首残高	1,278	1,419	1,419	11	280	96,214	96,506	△1,740	97,463
当期変動額									
剰余金の配当						△5,266	△5,266		△5,266
当期純利益						9,823	9,823		9,823
自己株式の取得								△0	△0
株主資本以外の項目の 当期変動額（純額）									
当期変動額合計	－	－	－	－	－	4,556	4,556	△0	4,556
当期末残高	1,278	1,419	1,419	11	280	100,771	101,062	△1,740	102,020

	評価・換算差額等		純資産合計
	その他有価 証券評価差 額金	評価・換算 差額等合計	
当期首残高	△16	△16	97,447
当期変動額			
剰余金の配当			△5,266
当期純利益			9,823
自己株式の取得			△0
株主資本以外の項目の 当期変動額(純額)	34	34	34
当期変動額合計	34	34	4,590
当期末残高	17	17	102,038

当事業年度(自 2024年4月1日 至 2025年3月31日)

(単位:百万円)

	株主資本								
	資本金	資本剰余金		利益剰余金				自己株式	株主資本 合 計
		資本準備金	資本剰余金 合 計	利益準備金	その他利益剰余金		利益剰余金 合 計		
					別途積立金	繰越利益 剰余金			
当期首残高	1,278	1,419	1,419	11	280	100,771	101,062	△1,740	102,020
当期変動額									
剰余金の配当						△5,266	△5,266		△5,266
当期純利益						11,218	11,218		11,218
自己株式の取得								△0	△0
株主資本以外の項目の 当期変動額（純額）									
当期変動額合計	－	－	－	－	－	5,951	5,951	△0	5,951
当期末残高	1,278	1,419	1,419	11	280	106,722	107,014	△1,740	107,971

	評価・換算差額等		純資産合計
	その他有価 証券評価差 額金	評価・換算 差額等合計	
当期首残高	17	17	102,038
当期変動額			
剰余金の配当			△5,266
当期純利益			11,218
自己株式の取得			△0
株主資本以外の項目の 当期変動額(純額)	13	13	13
当期変動額合計	13	13	5,964
当期末残高	31	31	108,002

(4) キャッシュ・フロー計算書

(単位: 百万円)

	前事業年度 (自 2023年4月1日 至 2024年3月31日)	当事業年度 (自 2024年4月1日 至 2025年3月31日)
営業活動によるキャッシュ・フロー		
税引前当期純利益	14,457	16,270
減価償却費	4,876	5,048
貸倒引当金の増減額 (△は減少)	△0	△2
賞与引当金の増減額 (△は減少)	22	25
店舗閉鎖損失引当金の増減額 (△は減少)	8	4
退職給付引当金の増減額 (△は減少)	△2	5
役員退職慰労引当金の増減額 (△は減少)	11	△8
受取利息及び受取配当金	△10	△30
支払利息	8	8
固定資産除却損	21	9
減損損失	858	723
売上債権の増減額 (△は増加)	△3,318	△1,258
預け金の増減額 (△は増加)	827	555
棚卸資産の増減額 (△は増加)	△1,872	△1,210
仕入債務の増減額 (△は減少)	△337	519
未払消費税等の増減額 (△は減少)	514	320
その他	418	△166
小計	16,482	20,812
利息及び配当金の受取額	7	20
利息の支払額	△8	△8
法人税等の支払額	△4,246	△4,820
営業活動によるキャッシュ・フロー	12,235	16,004
投資活動によるキャッシュ・フロー		
定期預金の預入による支出	△1,288	△7,488
定期預金の払戻による収入	1,288	1,328
有形固定資産の取得による支出	△5,156	△5,074
無形固定資産の取得による支出	△159	△178
差入保証金の差入による支出	△1,125	△1,013
差入保証金の回収による収入	624	544
その他	△369	△398
投資活動によるキャッシュ・フロー	△6,186	△12,280
財務活動によるキャッシュ・フロー		
自己株式の取得による支出	△0	△0
配当金の支払額	△5,266	△5,266
リース債務の返済による支出	△669	△654
財務活動によるキャッシュ・フロー	△5,936	△5,921
現金及び現金同等物に係る換算差額	1	△0
現金及び現金同等物の増減額 (△は減少)	113	△2,197
現金及び現金同等物の期首残高	56,112	56,225
現金及び現金同等物の期末残高	※ 56,225	※ 54,028

(5) 財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(キャッシュ・フロー計算書に関する注記)

※ 現金及び現金同等物の期末残高と貸借対照表に掲記されている科目の金額との関係

	前事業年度 (自 2023年4月1日 至 2024年3月31日)	当事業年度 (自 2024年4月1日 至 2025年3月31日)
現金及び預金勘定	55,191百万円	59,154百万円
預入期間が3ヶ月を超える定期預金	△1,966	△8,126
有価証券勘定に含まれる譲渡性預金	3,000	3,000
現金及び現金同等物	56,225	54,028

(持分法損益等の注記)

持分法を適用した場合の投資損益等につきましては、関連会社がないため、記載を省略しております。

(セグメント情報等の注記)

当社は、100円ショップ事業の単一セグメントであるため、記載を省略しております。

(1株当たり情報の注記)

項目	前事業年度 (自 2023年4月1日 至 2024年3月31日)	当事業年度 (自 2024年4月1日 至 2025年3月31日)
1株当たり純資産額	1,356円18銭	1,435円45銭
1株当たり当期純利益	130円56銭	149円09銭

(注) 1. 潜在株式調整後1株当たり当期純利益については、潜在株式が存在しないため記載しておりません。

2. 1株当たり当期純利益の算定上の基礎は、以下のとおりであります。

項目	前事業年度 (自 2023年4月1日 至 2024年3月31日)	当事業年度 (自 2024年4月1日 至 2025年3月31日)
当期純利益(百万円)	9,823	11,218
普通株主に帰属しない金額(百万円)	—	—
普通株式に係る当期純利益(百万円)	9,823	11,218
普通株式の期中平均株式数(株)	75,239,599	75,239,507

(重要な後発事象の注記)

該当事項はありません。

4. 仕入及び販売の状況

(1) 仕入実績

当事業年度における仕入実績を商品区分別に示すと、次のとおりであります。

商品区分	仕入高 (百万円)	前期比 (%)
雑貨	137,170	105.1
菓子食品	2,230	103.4
その他	199	98.1
合計	139,600	105.1

(注) その他には、消耗品費への振替高等が含まれております。

(2) 販売実績

当事業年度における販売実績を商品区分別、事業部門別及び地域別に示すと、次のとおりであります。

① 商品区分別売上高

商品区分	売上高 (百万円)	前期比 (%)
雑貨	233,088	105.9
菓子食品	3,019	103.3
その他	220	101.9
合計	236,327	105.9

(注) その他には、店舗に設置した自動販売機等の手数料収入等が含まれております。

② 事業部門別売上高

事業部門	売上高 (百万円)	前期比 (%)
直営売上高	233,736	106.0
F C 売上高	1,799	95.0
その他	791	90.0
合計	236,327	105.9

(注) 「その他」の区分は「卸売等売上高」「海外売上高」の合計額を表示しております。

③ 地域別売上高
(直営売上高)

地域別	売上高合計		店舗異動状況(店舗数)		
	金額(百万円)	前期比(%)	期末店舗数	出店数	退店数
北海道東北地方	25,307	104.5	241	14	9
関東甲信越地方	85,128	107.6	677	50	23
東海北陸地方	41,381	104.8	401	17	18
関西地方	40,244	104.5	316	13	13
中国四国地方	17,561	106.5	176	15	4
九州沖縄地方	24,113	106.6	226	16	7
合計	233,736	106.0	2,037	125	74

(FC売上高)

地域別	売上高合計		店舗異動状況(店舗数)		
	金額(百万円)	前期比(%)	期末店舗数	出店数	退店数
北海道東北地方	221	94.9	5	0	0
関東甲信越地方	72	100.5	4	0	0
東海北陸地方	142	85.1	4	0	1
関西地方	31	88.8	3	0	0
中国四国地方	29	40.4	3	0	1
九州沖縄地方	1,300	99.2	16	0	0
合計	1,799	95.0	35	0	2

(注) 地域別の区分は次のとおりであります。

北海道東北地方……………北海道、青森県、岩手県、宮城県、秋田県、山形県、福島県

関東甲信越地方……………茨城県、栃木県、群馬県、埼玉県、千葉県、東京都、神奈川県、新潟県、山梨県、長野県

東海北陸地方……………富山県、石川県、福井県、岐阜県、静岡県、愛知県、三重県

関西地方……………滋賀県、京都府、大阪府、兵庫県、奈良県、和歌山県

中国四国地方……………鳥取県、島根県、岡山県、広島県、山口県、徳島県、香川県、愛媛県、高知県

九州沖縄地方……………福岡県、佐賀県、長崎県、熊本県、大分県、宮崎県、鹿児島県、沖縄県

5. 設備投資の状況

当事業年度において実施した設備投資の総額は72億22百万円であります。その主なものは、出店等に伴う建物の取得48億93百万円及び差入保証金の差入10億13百万円であります。

6. 役員の異動

(1) 代表取締役の異動

該当事項はありません。

(2) その他の役員の異動

・新任取締役候補

取締役経営企画室長 安田 ひとみ (現 経営企画室長)

(3) 就任予定日

2025年6月26日